

# ふれあい情報

## 2023年1月23日 (月) 第357号

■発行 日本退職者連合  
 ■発行人 野田 那 智 子  
 ■連絡先 〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

<TEL> 03-5295-0507

<FAX> 03-5295-0541

<e-mail> ntr@sv.rengo-net.or.jp



あいさつする人見会長 連合会館3階会議室

## 第3回幹事会を開催 1月18日(水) 連合会館

1月18日、日本退職者連合は第3回幹事会を開催しました。この間の取り組みや中間決算・監査報告が行われ、「組織実態調査」の実施が確認されました。また、各ブロック、連合本部からもそれぞれ報告があり、第211回通常国会に向けた退連としての「政策・制度要求」が決定されました。今号では議事の概要をお伝えします。



人見会長あいさつ

あけましてお  
 めでとうござい  
 ます。今年もよ  
 ろしくお願いい  
 たします。

新型コロナウイルスのパンデミックが続いています。日本でもすでに3千万人以上が感染し、6万人以上が亡くなりました。政府は2類から5類への変更を検討していますが、高齢者、特に80歳以上の死亡が非常に多いという結果が出ています。十分気をつけて対応していきたいと思います。

ロシアによるウクライナ侵攻から1年近くになります。国連によれば、ウクライナの民間人だけですでに7千人以上が亡くなりました。今日の報道では、プーチン大統領は兵力を150万人まで増やすとし、西側も戦車を含めて兵器を供与すると。これにより戦闘が激化し、長引けば、ロシアによる戦術核兵器使用のリスクが高まります。そうならないように、一日も早

い停戦、国連を中心とした交渉による決着をはかる必要があり。今、開かれているダボス会議でも、イアン・ブレマーさんが発表した今年一番のリスクはやはりロシアの行動でした。

国内的には、岸田総理大臣が独断・暴走していると思います。昨年の国葬問題でも、国民が反対しても突っ走ってしまう。防衛費のGDP比2%への引上げも、閣議決定して国会にも諮らずに押し進めるということ、非常に大きな問題を含んでいると思います。

戦後78年、専守防衛できたのが大きく転換する節目の年になるように思われます。来週から始まる国会で十分野党が追及することも必要ですし、国民レベルでもしっかりと発言していくことが大事だと思っています。

今年、非常に大事な年になります。高齢者が地域で生き生きと過ごせる社会保障制度の充実、平和で民主的な社会を求めて、1年間元気に活動してまいりたいと思います。

### <今後の主な日程>

★2月15日(水) 全国事務局長会議

13時30分 連合会館2階大会議室

★2月16日(木) 政策制度要求2.16院内集会

10時 参院議員会館1階講堂

★3月8日(水) ジェンダー平等学習会

13時 連合会館2階大会議室

★7月18日(火) 全国組織代表者会議

13時30分 連合会館2階大会議室

★7月19日(水) 第27回定期総会

9時30分 連合会館2階大会議室

★9月19日(水) 全国高齢者集会

13時 文京シビックホール

連合からの報告



宮腰雅仁 組織企画局長

2023

春季生活  
闘争方針  
では、「未  
来づくり

春闘」ということで「デフレ  
マインドを断ち切ってステ  
ージを変えて行こう」「働く  
ことを軸とする安心社会の  
実現に向けて、格差是正と分  
配構造の転換に取り組みま  
う」としています。

一方昨日、経団連は経労委  
報告を出し、「物価上昇を契  
機にデフレマインドを払拭  
し、賃金引き上げの機運をさ  
らに醸成して消費を喚起・拡  
大することが必要である」と  
して、賃金引き上げの必要性  
を述べています。

これに対して、経団連との  
相違点も明らかにしつつ、連  
合は見解を出しました。

連合はすでに、コロナ禍に  
おける急激な物価高に対し、  
賃上げと政策・制度要求の実  
現に向け、社会的な機運を醸  
成するために連合緊急アク  
ションに取り組んでいます。

第1弾は生活困窮者支援

が喫緊の課題であるという  
ことで、労働相談、子ども食  
堂、フードバンクなどにも出  
前相談に向かっています。第  
2弾は1月5日から6台の  
ラッピングカーで全国47都  
道府県を巡回しています。

25日には東京に集まり、今  
回は緊急アクションのパレ  
ードも実施します。

国内で働くすべての働く  
人たちの底上げを果たして  
いきたいと考えています。

ブロックからの報告

北海道ブロック

12月に連合北海道の執行  
委員会にはじめて出席し、組  
織拡大について要請した。特  
に、年が明けると有給の消化  
などで出勤が減り退職者の  
把握も困難になるため、現役  
からの早めの取り組みを要  
請した。

東北ブロック

福島は2年間組織体制が  
変則的だったが、12月総会  
で新しい会長、事務局長を選  
任した。またジェンダー平等  
の観点から女性の副会長、女

性枠の幹事3人が誕生した。

関東ブロック

山梨、神奈川県では総会を開  
催。5月に関東ブロックの位  
置づけを再確認する等を含  
めた会議を開催予定。

東海ブロック

愛知は組織名称を変更。自  
治体要請には各県で取り組  
んだ。三重、愛知では副知事  
と懇談会を実施。長野は11  
月に県交渉を行ったが、3項  
目が再回答になっている。

北陸ブロック

石川は11月に竹林伐採ボ  
ランティアを実施した。4月  
にも実施予定。11月〜12月  
に各首長への要請を実施。新  
潟は機関会議を、福井、富山  
では旗開きを実施。

近畿ブロック

幹事会を1月27日に実施  
予定だったがコロナ対応で  
延期。制度政策要求について  
は、各県ごとに特色ある要請  
を予定通りに実施中。大阪は  
11月に定期総会を実施した。  
各県も大会開催に向けて準  
備中である。

中国ブロック

3年ぶりに幹事会を実施  
した。人見会長の講演を受け

たのち、意見交換。今回初め

て女性役員3人が参加。ジェ  
ンダー平等、組織拡大を具体  
的に議論していききたい。少子  
化対策が喫緊の課題。異次元  
というならびつくりするく  
らいの政策が必要と考える。

九州ブロック

11月21日に幹事会を開催。  
取り組みや組織拡大状況を  
意見交換。現役の協力が重要  
なので、代表幹事の福岡に申  
し入れをした。福岡がジェン  
ダー平等委員会を設置予定  
で、各県にも要請していく。

質疑の概要

関東ブロック

軍事費拡大は、「財源が税  
金かどうか」という議論にす  
り替えられている。本質的に  
は専守防衛の転換が問題。

北海道ブロック

トマホーク500発では抑止  
力にはならず、この論理だと  
核武装まで行ってしまう。ア  
メリカの属国化している。社  
会保障総体の中で年金の将  
来像を描くことが必要。

連合OB OG会

退職者連合として、連合に  
も意思表示をしてほしい。

総評OB会

マイナンバーについて銀  
行口座との紐づけが心配。

答弁の概要

野田事務局長

岸田さんの発言には怒り  
心頭である。退職者連合とし  
ても今後の行動の中で、発信  
し行動していきたいし、野党  
にもモノを言っていきたい。

早川副事務局長

口座との紐づけはマイナ  
ンバー制度の根幹にかかわ  
る問題。慎重に検討したい。

